

庄原市の研修制度

担当エリア



“就農準備資金・研修”概要

庄原市は、中国山地の山々と森林、瀬戸内海や日本海につながる源流域の川があり、自然豊かな地域です。この自然豊かな環境を活かし、農業や林業が盛んです。庄原市では、新規就農者の確保と育成を目的とした研修制度があります。この研修制度では、東城町でキク栽培、高野町でトマト栽培を行い、農家としてのノウハウ等学び、就農に向けて準備をしていきます。



東城キク



東城キク ほ場



東城キク 選花場



高野トマト



高野トマト ほ場

対象者要件	本気で農業したい方。 就農開始までに庄原市内に住所を有する方。(研修先である東城町や高野町内の在住を推奨) 研修後1年以内に独立就農を目指す方。 部会活動や地域活動へ積極的に参加する方。 国の支援制度を活用の場合、研修開始時に43歳以下の方に限る。 就農に必要な資金を用意できること。(200~300万円程度)
対象作物	キク(東城町) トマト(高野町)
露地・施設	露地栽培・施設栽培
開催時期・期間	研修期間：4月~翌年3月(1年間)
研修場所	庄原市内(実地研修場所：東城町・高野町)
受講料等	-

研修カリキュラム① キク

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
必修	【座学】 営農基礎研修	土壌、肥料、農薬、病害、農業経営、販売、補助事業などの基礎的な知識を養うための講義（JA広島中央会主催）											
	【実践】 営農実践研修	先進農家のほ場（ハウス）でキク栽培準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得するための実習。キク栽培の経営記帳及びその分析を行い、経営管理技術を習得する。											

研修カリキュラム② トマト

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
必修	【座学】 営農基礎研修	土壌、肥料、農薬、病害、農業経営、販売、補助事業などの基礎的な知識を養うための講義（JA広島中央会主催）											
	【実践】 営農実践研修	先進農家のほ場（ハウス）でキク栽培準備から出荷・片付けまでの一貫した作業を行うことにより、栽培技術や経営技術を習得するための実習。キク栽培の経営記帳及びその分析を行い、経営管理技術を習得する。											
その他	【座学・実践】 就農準備	必修の座学や実践以外で就農に必要な知識や技術（研修機関が対象者と面談し、必要に応じて実施する。）											

【 お問い合わせ 】

庄原市役所
農業振興課 農業振興係

〒730-0051 庄原市中本町1-10-1

TEL 0824-73-1131

【ホームページ】

<http://www.city.shobara.hiroshima.jp/>



庄原市HP